

リハビリテーション部では、現在次の医学系研究を行っています。

□ 研究課題名

理学療法士の ICU 専従化に伴う効果

□ 研究目的

理学療法士が集中治療室（ Intensive Care Unit : 以下、ICU）に専従勤務することによる、患者さんの人工呼吸器装着期間と、離床進行度に対する影響（効果）を明らかにすることです。

□ 研究の趣旨

人工呼吸器をつけた患者さんに対する早期のリハビリテーションが人工呼吸器装着期間の短縮や日常生活機能の回復につながるということが 2009 年に報告されています。全国的に ICU に理学療法士が専従する病院も増加していますが、専従勤務による具体的な効果が示された報告はまだ少ないため、調査していくことが必要です。なお、本研究における専従勤務とは、理学療法士が ICU 内で働くことをさします。

□ 研究の方法

診療録から得られた ICU に入室していた患者さんの、人工呼吸器装着期間、離床進行度を理学療法士の専従勤務開始前後で比較します。また、副次的な効果として理学療法開始までの期間、ICU 在室日数、退院時の日常生活機能の変化も比較します。

□ 連絡先

本研究に関する連絡先は以下の通りです。本研究は匿名化データを使用していますので、個人情報漏洩の危険はありません。対象となる患者さんで、ご自身の情報を研究に使用して欲しくないという場合や、内容に疑問がありましたら、遠慮なく下記の連絡先までご連絡下さい。

島根大学医学部附属病院 リハビリテーション部 石田修平

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

Tel : 0853-20-2457

FAX : 0853-20-2305